

昭和二十四年六月一日運輸省  
昭和二十七年一月二十日印刷  
（毎月一回發行）  
授承認雜誌第四五三號

# 哲學研究

第三十五卷 第七册

第四百五號

昭和二十七年一月二十五日發行

轉換の論理……………長尾雅人

實存哲學、ニーチエの哲學、  
西田哲學(完)……………武市健人  
——歴史的唯物論の意味の探究のために——

危機神學の生成とその展開(承前)……………樋元和一  
——近世前期フランス精神史論——

京都大學文學部内  
京都哲學會

## 京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために次の事業を行ふ
- (一) 毎月一回研究会を開く
- (二) 毎年公開講演會を開く
- (三) 毎月一回「哲學研究」を發行する
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく、委員は京都大學哲學科教官及び委員會において推薦した者に委囑する
- 一、本會は會員組織とし、會員には資格の制限を設けない、學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することもできる
- 一、會員は會費として年八〇〇圓、又は半年四〇〇圓を前納する
- 一、會員は會誌の配布を受け、會誌に預告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、本會規約の改正變更は委員會の決議による

## 京都哲學會役員

### 委員

有賀鐵太郎	白井二尙	上野照夫	重澤俊郎	下程勇吉	島芳夫	園原太郎	高田三郎	武内義範	田中美知太郎	長尾雅人	野田又夫	松尾義海	三村勉	矢田部達郎	山内得立	井島勉
-------	------	------	------	------	-----	------	------	------	--------	------	------	------	-----	-------	------	-----

○現代フランス美術

東京藝術大學 吉川 逸治氏

○大徳寺五百羅漢圖の一考察

福井利吉郎氏

○フランス藝術映畫上映(ゴッホ、シャトーブリアン等)

第三日—十一月十一日(日)

室町水墨畫の所藏で有名な靜嘉堂の見學は、武蔵野の小春日に、一層の好趣を呼んだ。馬遠、夏珪、梁楷、牧谿、周文、薛啓等々、一連の中國及び日本水墨畫の山水名筆には瞠目するばかり。盡きざる藝術的感興はやがて喜色滿面の參會者一同相互の温情に通ひ、名残を惜しみつゝ、郊外の午さがり、刈入れの

前 號 目 次

質存哲學、ニーチェの哲學、…… 武市 健人  
西田哲學  
— 歴史的唯物論の意味の探究のために —

個體性的問題(未完)…………… 金子 榮一  
— ナイトルブ研究 —

グラープマンとジェルソン(高田三郎)

すんだ黒い沃土をしつかり踏みしめながら、夫々、西に東に散會していった。  
(上平)

大阪大學哲學茶話會

一、昭和廿六年十月廿日

「社會學の方法について」 阪大助手 領家 稜

一、同 年十二月八日

「カントの先驗的統覺について」 阪大助手 高橋 昭二

波多野精一博士追悼號

波多野宗教哲學の立場…………… 片山 正直  
— 未定稿「波多野宗教哲學」第一卷 —

波多野宗教哲學とシュライ…………… 濱田 與助  
エルマツヘル

ヘブライ思想に於ける神と智慧…………… 有賀鐵太郎

波多野精一博士の人と學問(石原 謙・山谷省吾・  
西谷啓治・田中美知太郎・松村克巳)

次 號 豫 告

# 會 告

- 一、本會へ入會希望の方は京都市左京區田中西浦町弘文堂内京都哲學會係宛に規定の會費をお拂込下さい  
「振替口座京都一九五五六番 京都哲學會」
  - 一、前金切れの場合は帶封に「前金切」の印を捺しますから直ちに御拂込下さい
  - 一、會員の轉居入退會等(編集事務以外は一切)の事務は弘文堂内京都哲學會係へ御通知下さい
  - 一、本誌の編集に關する通信・新刊書寄贈雜誌等はすべて本會宛にお送り下さい
- 京都大學  
文學部内 京都哲學會
- 註 文 規 定
- 一、會員以外の購讀者の御註文及び廣告に關する件は「弘文堂」へ御申込下さい
  - 一、本誌の御註文はすべて代金郵税共前金にてお送り下さい
  - 一、特に請求書及び領收書等を要する場合は郵券八圓をお送り下さい

昭和二十七年一月二十日印刷  
昭和二十七年一月廿五日發行

編集人

京都大學文學部内

右代表者

三 村 勉

發行人

酒 井 明

印刷人

伊 藤 久 春  
京都市田中西浦町四〇

印刷所

弘文堂印刷部  
京都市田中西浦町四〇

發行所

株式會社

弘 文 堂

東京都千代田神田區河原町四ノ四

定 價		冊 數		郵 税	
一冊	七十圓	一冊	七十圓	金八圓	
六冊(前金)	四百二十圓	六冊(前金)	四百二十圓	金四十八圓	
三冊(前金)	八百四十圓	三冊(前金)	八百四十圓	金九十六圓	

(誌代の變更による會費の過不足は半年又は一年毎に精算いたします)

THE JOURNAL  
OF  
PHILOSOPHICAL STUDIES

THE TETSUGAKU KENKYU

---

---

Vol. XXXV

January, 1952

No. 7

---

---

*The Logic of 'Convertibility' in Buddhism* . . . . . Gadjin M. Nagao

*The Philosophy of Existence, Nietzsche and Nishida.*

*Reflections on the Meaning of Historical*

*Materialism (II)* . . . . . Tatehito Taketi

*Origin of the Theology of Crisis and its Development :*

*an Inquiry into the History of French Mind during*

*the earlier Part of Modern Times (XI)* . . . . . Waichi Himoto

Published Monthly

By

**THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY**

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto, Japan